

令和3年3月26日

広 報 資 料
(経済・市政同時)

公益財団法人京都高度技術研究所
(企業成長支援部 TEL 366-5229)
京都市産業観光局
(地域企業イノベーション推進室 TEL 222-3329)

オスカー認定審査委員会における企業の認定について

この度、本年3月24日（水）に開催した「オスカー認定審査委員会」において、下記の12企業をオスカー認定しましたので、お知らせします。

記

| | | | |
|-----------------|--|-------------|--------------------------|
| (フリガナ) 企 業 名 | アサヒレントゲンコウギョウ 朝日レントゲン工業株式会社 | | |
| 代 表 者 名 | 今岡 俊成 | 役 職 名 | 代表取締役社長 |
| 所 在 地 | 〒601-8203 京都市南区久世築山町 376-3 | | |
| 設 立 年 月 | 1956年5月 | 資 本 金 | 1億円 |
| 電 話 番 号 | 075-921-4371 | 従 業 員 数 | 170名 |
| F A X | 075-934-3910 | E - M a i l | asahi-x@asahi-xray.co.jp |
| U R L | https://www.asahi-xray.co.jp | | |
| 事 業 内 容 | 歯科用を中心とする X 線撮影装置の開発・製造・販売 | | |
| 事業計画の テーマ | 高齢化社会の進展における在宅診療増加やコロナ禍での感染対策など問題解決にむけて、X 線源の小型化・軽量化や非対面・非接触機能強化製品の開発と製造・販売を実施する。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 歯科用 X 線撮影装置の専門メーカーである強みを活かし、既存の撮影装置に非接触や非対面、小型化・軽量化装置技術を早期に展開し、「非対面遠隔操作型携帯 X 線撮影装置」を事業化する。そして、歯科医療従事者の診察行為に安全を提供し、かつ効率的な診察の提供を目指す。 | | |

| | | | |
|-----------------|---|-------------|---------------------|
| (フリガナ) 企 業 名 | アドインテ 株式会社アドインテ | | |
| 代表者名 | 十河 慎治 | 役 職 名 | 代表取締役社長 |
| 所 在 地 | 〒600-8441 京都市下京区新町通四条下る 四条町 347-1 CUBE 西烏丸 7 階 | | |
| 設 立 年 月 | 2009 年 4 月 | 資 本 金 | 4 億 7,000 万円 |
| 電 話 番 号 | 075-342-0255 | 従 業 員 数 | 93 名 |
| F A X | 075-342-0256 | E - M a i l | kuwana@adinte.co.jp |
| U R L | https://adinte.co.jp | | |
| 事 業 内 容 | 情報サービス業 (DMP データマネジメントプラットフォーム事業) | | |
| 事業計画の テーマ | 弊社独自で開発を行った「AIBeacon」を内蔵したスマート自動販売機「AIICO」を活用することでさらに高度なマーケティングサービスを展開。post コロナのビジネスモデルを構築し、2022 年の IPO を目指す。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | スマート自動販売機「AIICO」は、単に商品を販売するのではなく、提供情報と購入商品との関連や、広告と入手サンプルとの関連を分析する機能を持ち、さらに購入者に対して個別の情報提供が可能という、これまでにない自販機である。また、自販機には同社が独自開発製造した WiFi と Bluetooth の両モジュールを搭載した「AIBeacon」が内蔵されており、他社が GPS を使ったデータ収集にとどまる事に対し、属性分析を加えたターゲティング広告まで展開することで新たなビジネスモデルを構築し、IPO を目指す。 | | |

| | | | |
|-----------------|--|-------------|--------------------------|
| (フリガナ) 企 業 名 | キシコウ 岸紙工株式会社 | | |
| 代表者名 | 岸 勝彦 | 役 職 名 | 代表取締役社長 |
| 所 在 地 | (本社/京都工場) 〒601-8036 京都市南区東九条松田町 138-4 (宇治田原工場) 〒610-0261 京都府綴喜郡宇治田原町岩山 21-18 | | |
| 設 立 年 月 | 1952 年 6 月 | 資 本 金 | 2,000 万円 |
| 電 話 番 号 | 075-671-0130 | 従 業 員 数 | 49 名 |
| F A X | 075-672-5504 | E - M a i l | k.sawada@kishi.termac.jp |
| U R L | http://www.kishi-shiko.jp | | |
| 事 業 内 容 | 段ボールケース・内装ケース等製造販売 | | |
| 事業計画の テーマ | 自社の強みである「表装力」と「表現力」を活かし、“心ときめかせる内装ケース”を提案することで販路の拡大を図り、社会環境の改善にも貢献する。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 創業の原点である和紙貼箱製造で培ったノウハウを次の 100 年へと継承するべく、中に入る物への期待感を高めるような“心ときめかせる内装ケース”を企画・提案することで付加価値を高め、若き創業者や老舗を承継された後継者にアピールしていくことで販路を拡大する。また、紙器製品の提案により廃プラ問題に寄与し、社会環境の改善にも貢献する。 | | |

| | | | |
|-----------------|---|-------------|----------------------------|
| (フリガナ) 企 業 名 | キョウトカガク 株式会社京都科学 | | |
| 代表者名 | 高山 俊之 | 役 職 名 | 代表取締役社長 |
| 所 在 地 | 〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町 15 番地 | | |
| 設 立 年 月 | 1948 年 6 月 | 資 本 金 | 8,000 万円 |
| 電 話 番 号 | 075-605-2500 | 従 業 員 数 | 239 名 |
| F A X | 075-605-2509 | E - M a i l | rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp |
| U R L | https://www.kyotokagaku.com/jp/ | | |
| 事 業 内 容 | 医学・看護・介護教育実習モデルと医療画像用ファントムの製造・販売 | | |
| 事業計画の テーマ | 医療画像用（放射線および超音波）ファントム工場の新設による生産性の向上と、海外販路拡大により、ファントム世界シェア（50%超）首位を維持する。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 同社は、他社にはない自社開発樹脂を使用した教育訓練用（医師・診療放射線技師など）で、内部に臓器や血管のほか、腫瘍等もリアルに再現した高精度の人体型ファントムや、画像診断装置の調整に使用する性能評価用ファントムを製造しており、大きな競争力がある。今回の新工場建設により、これまで手作業中心だった生産体制から機械化を行うことで生産能力を倍増し、海外販路拡大により、人体型ファントム世界シェア首位を維持する。 | | |

| | | | |
|-----------------|--|-------------|------------------------|
| (フリガナ) 企 業 名 | ケイジャクルトハクバイ 京滋ヤクルト販売株式会社 | | |
| 代表者名 | 田中 照治 | 役 職 名 | 代表取締役社長 |
| 所 在 地 | 〒601-8203 京都市南区久世築山町 250 | | |
| 設 立 年 月 | 1968 年 2 月 | 資 本 金 | 3,900 万円 |
| 電 話 番 号 | 075-931-8960 | 従 業 員 数 | 261 名 |
| F A X | 075-922-8838 | E - M a i l | kj8960@pearl.ocn.ne.jp |
| U R L | https://www.kj-yakult.jp | | |
| 事 業 内 容 | 乳製品乳酸菌飲料・ジュース清涼飲料・健康食品・化粧品・その他食品の小売及び卸売 | | |
| 事業計画の テーマ | SNS を活用した訪問に頼らない価値訴求を行い、健康志向の高い日中不在潜在顧客層への販売展開により、ポストコロナ社会への経営革新を目指す。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 健康企業ブランドの社会的認知度を最大限に活かし、SNS やホームページ、各種告知を通じて価値訴求要素をデジタル化し、日中不在潜在顧客である共働き世帯やインターネット世帯への販売拡大を目指す。さらには、ヤクルトレディの雇用化、シルバー人材の起用によるお届け時間帯延長を強化し、経営革新を目指す。 | | |

| | | | |
|-----------------|---|-------------|-------------------------------|
| (フリガナ) 企 業 名 | シズチョウキンゾウコウギョウ 清水長金属工業株式会社 | | |
| 代表者名 | 山本 剛史 | 役 職 名 | 代表取締役社長 |
| 所 在 地 | 〒601-8446 京都市南区西九条高島町 31 | | |
| 設立年月 | 1944年7月 | 資 本 金 | 1,500万円 |
| 電話番号 | 075-681-7331 | 従 業 員 数 | 52名 |
| F A X | 075-691-2348 | E - M a i l | c.s.-kanrieigy@shimizucho.com |
| U R L | http://www.shimizucho.com | | |
| 事業内容 | 表面処理加工業（電気めっきおよび化学めっき） | | |
| 事業計画の テーマ | 既存概念を覆す新たな“第三の高硬度皮膜”…硬質無電解ニッケルめっき「トライボロン」で新たな市場を開拓し経営革新を実現する。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 現在の汎用めっきにおいて高硬度・耐摩耗性を代表する仕様は、①硬質クロムめっき、②熱処理を加える無電解ニッケルめっきが主流となっているが、両仕様にはそれぞれにデメリットがある。そこで同社は、熱処理を加えずに高硬度・耐摩耗性等を実現した硬質無電解ニッケルめっき「トライボロン」の量産技術を開発した事により付加価値及び競争力を高め、経営革新を図る。 | | |

| | | | |
|-----------------|---|-------------|------------------------|
| (フリガナ) 企 業 名 | ショエイドウ 株式会社松栄堂 | | |
| 代表者名 | 畑 正高 | 役 職 名 | 代表取締役社長 |
| 所 在 地 | 〒604-0857 京都市中京区烏丸通二条上ル東側 | | |
| 設立年月 | 1942年5月 | 資 本 金 | 6,000万円 |
| 電話番号 | 075-212-5590 | 従 業 員 数 | 293名 |
| F A X | 075-212-5596 | E - M a i l | incense@shoyeido.co.jp |
| U R L | https://www.shoyeido.co.jp | | |
| 事業内容 | 薫香類（線香、焼香、練香、匂い袋）製造・販売 | | |
| 事業計画の テーマ | 香りの情報発信拠点「薫習館」の開設、そしてその先へ —香文化伝承と新しい香り文化の創造— | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 香りの情報発信拠点「薫習館」の開設により、従来から運営している「直営店」「通信販売」「期間限定催事販売」など多様な販売チャネルに加え、「お香はじめて教室」「匂い香づくり教室」など様々な香文化体験を提供できるようになりました。 このオムニチャネルでお客様と繋がりを持つことが弊社の強みであると認識し、顧客ロイヤリティをさらに向上させる会員サービスなど新たなビジネス展開へ挑戦いたします。 | | |

| | | | |
|-----------------|---|-------------|---------------------|
| (フリガナ) 企 業 名 | スザキユウコウ 洲崎鋳工株式会社 | | |
| 代表者名 | 洲崎 章弘 | 役 職 名 | 代表取締役社長 |
| 所 在 地 | 〒600-8854 京都市下京区梅小路西中町 82 | | |
| 設 立 年 月 | 1947年7月 | 資 本 金 | 1,000万円 |
| 電 話 番 号 | 075-313-6187 | 従 業 員 数 | 47名 |
| F A X | 075-314-0298 | E - M a i l | suzaki@suzaki.co.jp |
| U R L | https://www.suzaki.co.jp | | |
| 事 業 内 容 | 工作機械、産業機械用の銑鉄鋳物製造販売、オートリール製造販売 | | |
| 事業計画の テーマ | 鋳物製造から機械加工までの一貫生産に携わることにより品質向上と生産リードタイムの短縮を図り、多様化する試作・特注品のニーズに応じていける生産体制を構築する。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 同社で製造された鋳物製品は、顧客に納品後、別の機械加工会社に加工依頼することが慣行であるが、同社が鋳物製造から機械加工まで一貫生産することで顧客の納期短縮とコスト削減ニーズに応えることが可能となり、さらには高品質な試作・特注品の市場ニーズに対応できる鋳物の提案をしていくことで販路拡大を目指す。 | | |

| | | | |
|-----------------|--|-------------|-----------------------------|
| (フリガナ) 企 業 名 | タマヤ 株式会社玉屋 | | |
| 代表者名 | 川島 康司 | 役 職 名 | 代表取締役社長 |
| 所 在 地 | 〒601-8111 京都市南区上鳥羽苗代町 23-2 | | |
| 設 立 年 月 | 1959年3月 | 資 本 金 | 3,100万円 |
| 電 話 番 号 | 075-692-2250 | 従 業 員 数 | 93名 |
| F A X | 075-692-2233 | E - M a i l | onlineshop@tamaya-net.co.jp |
| U R L | https://www.tamaya-net.co.jp | | |
| 事 業 内 容 | 茶を主とする食品包装資材製造・卸売 | | |
| 事業計画の テーマ | 後加工印刷システム「@彩・あっといろどり」の開発により、総合パッケージメーカーとして茶業界を含め、多品種・小ロットニーズのある様々な市場へ挑戦する経営革新。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 創業以来、お茶業界に特化した食品パッケージに携わってきたが、様々な嗜好の変化等により多品種・小ロットでオリジナル性の高いパッケージの企画・提案が求められるようになり、同社独自技術「@彩・あっといろどり」を開発し、多種多様な市場での販路拡大を目指す。 | | |

| | | | |
|-----------------|---|-------------|------------------------------|
| (フリガナ) 企 業 名 | トヨナセン 株式会社東洋捺染 | | |
| 代表者名 | 川島 章弘 | 役 職 名 | 代表取締役社長 |
| 所 在 地 | 〒600-8807 京都市下京区中堂寺命婦町 1 | | |
| 設 立 年 月 | 1958年3月 | 資 本 金 | 9,000万円 |
| 電 話 番 号 | 075-801-3331 | 従 業 員 数 | 121名 |
| F A X | 075-811-5836 | E - M a i l | a-kawashima@toyo-nasen.co.jp |
| U R L | https://www.toyo-nasen.co.jp | | |
| 事 業 内 容 | 婦人服・ファッション雑貨卸・小売業・染色加工業 | | |
| 事業計画の テーマ | カタログ通信販売の老舗として、長年蓄積してきたノウハウを活かしていくことで、生協への卸売りの販売拡充による事業の拡大を図っていき、第2の柱を構築していく。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 同社は、マーチャンダイザーが商品企画や商品選定、仕入れ交渉、在庫管理まで一気通貫で行い、顧客ニーズを大事にする商品企画体制、シニアマーケットにおける独自の顧客管理を通じてビジネスモデルが確立されている。 そのノウハウや実績を活かして紙媒体層である全国の生協との取引拡大を図り、第2の柱を構築する。 | | |

| | | | |
|-----------------|---|-------------|-------------------------|
| (フリガナ) 企 業 名 | マセンドウ 株式会社舞扇堂 | | |
| 代表者名 | 水上 隆仁 | 役 職 名 | 代表取締役社長 |
| 所 在 地 | 〒612-0065 京都市伏見区桃山羽柴長吉東町 56 | | |
| 設 立 年 月 | 1985年1月 | 資 本 金 | 1,000万円 |
| 電 話 番 号 | 075-621-7137 | 従 業 員 数 | 100名 |
| F A X | 075-622-3027 | E - M a i l | takahito@maisendo.co.jp |
| U R L | https://www.maisendo.co.jp | | |
| 事 業 内 容 | 扇子・菓子・雑貨等の製造・販売 | | |
| 事業計画の テーマ | 自社の強みである商品企画力と独自性の高いデザイン力で、成長分野「アニメ市場」へ本格的に参入することにより『和』の文化を現代風にアレンジし発信する。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 扇子、菓子、雑貨の自社ブランドで培った商品開発力・デザイン力、ノウハウを活かし、成長分野であるアニメ市場へ参入する。他社には真似出来ない扇子絵師の手描き絵をデジタル化し融合した温かみ・重厚感のある演出をはじめ、京くみひもなど京都の優れた技術とタイアップしたキャラクターアイテムの制作等により特別感や斬新さを提供し、新たな市場拡大を目指す。 | | |

| | | | |
|-----------------|--|-------------|-------------------------|
| (フリガナ) 企 業 名 | ミナト 株式会社ミナト | | |
| 代表者名 | 湊 清 | 役 職 名 | 代表取締役 |
| 所 在 地 | 〒601-8034 京都市南区東九条南河辺町 16-2 | | |
| 設 立 年 月 | 1974年3月 | 資 本 金 | 1,000万円 |
| 電 話 番 号 | 075-661-3710 | 従 業 員 数 | 45名 |
| F A X | 075-661-3717 | E - M a i l | info@minato-foods.co.jp |
| U R L | http://www.minato-foods.co.jp | | |
| 事 業 内 容 | 業務用食料品・青果・酒類総合商社 | | |
| 事業計画の テーマ | 最適な京都の食材調達を可能にする『目利きサービス』を柱に『食のプラットフォーム企業』として経営革新を図る。 | | |
| 事業計画の 内容・特徴 | 飲食店舗運営に必要な全ての食材が加工品から生鮮品（野菜，肉，魚）まで，また京都食材も含めワンストップで提供出来る最大の強みを活かしながら顧客の視点に立ち細かなニーズに応える「目利きサービス」の提供により，従来のメーカー商品を配送するだけの一方向の商流から，生産者と飲食事業者の双方向からの商流に転換することに同社がプラットフォーム企業として積極的に関わることで業容を拡大し，唯一無二の企業になることを目指す。 | | |

(参考) オスカー認定制度

認定を受けること自体がアカデミー賞を受賞するぐらいの名誉となることを目指して命名。後輩企業への指導的役割も期待しています。

1 概 要

優れた技術や製品，サービスを持つ中小企業から，新商品の開発や経営管理の効率化，積極的な販路拡大等を通じて経営革新を図るための事業計画（パワーアッププラン）を募集・審査し，企業価値の向上により持続的に成長することが期待される中小企業をオスカー認定します。

認定企業には，当財団のコーディネータ等によるサポートや，専門家の派遣など計画の実現に向けた総合的な支援を実施します。

2 募集内容

新商品の開発，新たな生産・販売方式や経営管理方法の導入などを通じて，経営革新を図るための事業計画（パワーアッププラン）

3 応募資格

- ・ 京都市内に本店，支店，営業所，工場その他事業所を有する中小企業者であること。
- ・ 創業または法人設立から10年以上を経過している中小企業者であること。
- ・ みなし大企業に該当しない中小企業者であること。

4 審査委員

| | 氏名 | 主な役職 (敬称略) |
|--------------|--------|--|
| 委員長 | 佐藤 研司 | 龍谷大学 名誉教授 マーケティング・サイエンス 代表 |
| 委員 (五十音順) | 小谷 眞由美 | 株式会社ユーシン精機 代表取締役社長 |
| | 武田 一平 | ニチコン株式会社 代表取締役会長 公益社団法人京都工業会 副会長 |
| | 西本 清一 | 公益財団法人京都高度技術研究所 理事長 地方独立行政法人京都市産業技術研究所 理事長 京都大学 名誉教授 |
| | 森本 一成 | 京都工芸繊維大学 名誉教授 |
| | 山本 達夫 | 京都市産業観光局長 |
| | 山脇 康彦 | 一般社団法人京都府中小企業診断協会 会長 |
| | 吉田 忠嗣 | 吉忠株式会社 代表取締役社長 |

5 オスカー認定企業に対する支援

(1) フォローアップ支援

当財団のコーディネータが、計画実現に向けた適切なアドバイスや経営力向上・ICT関連の支援要望などの相談対応を行います。また、特長のある技術・製品を有するものづくり企業の販路開拓やセミナー、補助金・助成制度等の情報提供、他機関（行政機関、大学等）への紹介を行います。

(2) 専門家派遣

弁護士や中小企業診断士等の専門家を無料で派遣し、診断やアドバイスを行います（1企業につき年間5回まで）。

(3) 海外展開支援

海外展開を目指す企業に対し、他機関とも連携し、総合的な支援を行います。また、技術・製品開発や外国への特許出願等に要する費用の一部を補助します（別途審査あり）。

(4) 企業PR

当財団ホームページや情報誌への掲載、メディアへの積極的なPRにより、企業の広報活動を応援します。

(5) 認定ロゴマークの使用

オスカー認定企業はオスカー認定ロゴマークを名刺、ホームページ等に使用できます。

(6) 京都オスカークラブへの入会

オスカー認定企業で構成される京都オスカークラブに加入していただくことで、異業種交流の機会を提供します（別途費用負担あり）。

(7)京都市が実施する支援

① 拠点立地支援

京都型グローバル・ニッチ・トップ企業育成補助金

- ・ 京都市内で事業所を新增設する際、新たに取得した固定資産（土地を除く）に係る固定資産税及び都市計画税相当額の補助を受けることができます（限度額あり）。
- ・ 京都市内で事業所を新增設する際、埋蔵文化財調査の必要がある場合、補助を受けることができます（限度額あり）。
- ・ 久我地域の工業専用地域で雨水流出抑制施設を設置する際、補助を受けることができます（限度額あり）。

② その他の支援

- ・ 京都市内の公的インキュベーション施設賃料を助成

京都市内の公的インキュベーション施設（京大桂ベンチャープラザ，クリエイション・コア京都御車）への入居に対し，賃料補助の優遇があります。

- ・ 京都市ベンチャー購買新商品認定制度

新規性や独創性のある優れた商品又は役務を，京都市が随意契約で調達できる制度で，新たな事業分野を開拓しようとする認定企業の販路開拓を支援します（別途審査あり）。

- ・ 京都市中小企業融資制度

オスカー認定企業を対象とする「京都市関連認定制度資金」をはじめ，各種融資制度が利用できます（別途金融機関審査あり）。

6 オスカー認定状況

平成14年度からの累計認定企業数：216社（今回の認定企業を含む）